
KONAMI
このゲームには
暴力シーンや
グロテスクな表現が
含まれています。
新時代劇アクション
羅刹の剣™
らせつ けん
PlayStation

ACTION GAME

新時代劇アクション

羅刹の剣™

らせつ　けん

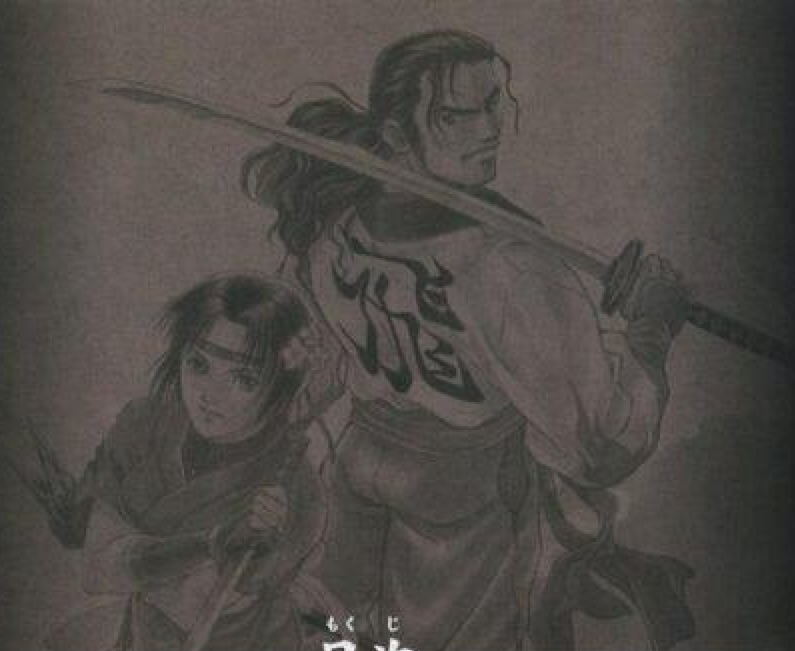
このたびはコナミの「新時代劇アクション　羅刹の剣™」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。プレイされる前にこの解説書をお読みいただきますと、より一層楽しく遊べます。正しい使用法でご愛用ください。
なお、この解説書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

おことわり：コナミでは、お客様により安全で楽しい商品をお届けするために、常に品質改良を行っております。そのためお買い上げの時期によって、同一商品にも多少の違いが生じる場合がありますので、ご了承ください。

For Japan Only ｜ プレイヤー 1人 ｜ メモリーカード 1ブロック ｜ アナログコントローラ 対応

このゲームには暴力シーンやグロテスクな表現が含まれています。

VX082-J1 (SLPM 86177)



目次


—序章—
新時代劇アクション 羅刹の剣 プロローグ



—時は天明元年、庶民は飢饉に苦しみ、
政治は汚職にまみれていた時代—

ある日、幕府に献上される金塊を
積んだ輸送船が抹那藩沖で
突如失踪する。
幕府は抹那藩の内情を
探るべく、隠密衆の頭領
燕の道次郎を潜入させたが、
間もなく彼との連絡は途絶え
道次郎は消息を絶つ。
事態を重く見た幕府は
さらに三人の隠密を送り込む。

江戸に待機を命じられていた
道次郎の妹、りんは
兄の身を心配するあまり、
幕府の命に背き、単独で抹那藩に忍び込む。

その頃武者修行の旅を続ける
浪人、飛葉小太郎は
亡き両親の墓参りの為に
故郷である抹那藩に帰ってきた。

ゲームの始め方



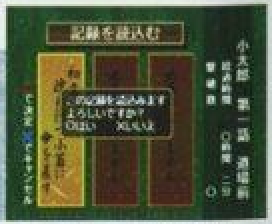
コナミロゴの表示の後、ムービーが始まります。ムービーが終了すると、タイトル画面が表示されます。新規開始、再開、設定のいずれかを方向キー/左スティックで選択、○ボタンで決定します。×ボタンを押すと前の画面に戻ります。

新規開始



ゲームを最初から始めます。スタートボタンを押すと、オープニングデモの後、使用するキャラクターの選択画面になります。使用するキャラクターを選択して○ボタンで決定するとゲームが始まります。

再開



メモリーカードにセーブされたデータを使って、前回にセーブした続きからプレイします。方向キー/左スティックでロードするデータを選択し、○ボタンで決定します。

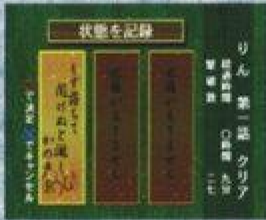
設定



ゲームの設定を変更できます。また、ゲーム中にセレクトボタンを押すと開くメニューウインドウの中でも、同じく設定の変更ができます。
(P.12ウインドウの説明 設定画面 参照)

保存(セーブ)のしかた

メモリーカードをプレイステーション本体のメモリーカード差込口1にセットして下さい。(メモリーカード差込口2は使用しません)セーブは各章の終了時か、ゲーム中のセーブポイントで行えます。セーブ画面では、三枚の短冊の中からひとつを選択し、◎ボタンで決定すると、それまでプレイした内容が保存されます。この時物語の節目を俳句にして詠み、選択した短冊に書き込まれます。



セーブポイント



ステージ内に咲いている花がセーブポイントです



セーブポイントの前に立ち、◎ボタンを押すとセーブ画面が開きます。

※注意 ◆セーブ・ロード中にメモリーカードの抜き差しはおやめ下さい。
◆メモリーカードにセーブするには、最低1ブロック分以上の空きが必要です。

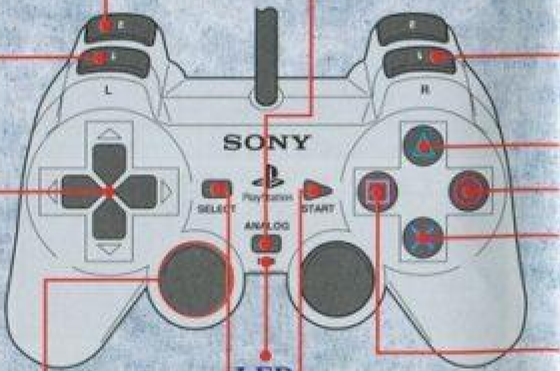
ゲームを終わるときの注意

本体の電源を切る前にディスクホルダーを開けて、回転が止まってからディスクを取り出し、電源を切るのが正しい方法です。先に電源を切ると回転が止まりませんので、ディスクを取り出すときに傷を付けてしまう恐れがあります。

コントローラの使い方

アナログコントローラ

※アナログモード(LED赤色点灯時)になっていることを確認してください。
※振動機能のON、OFFは設定画面で設定できます。(P.12設定画面 参照)



L2ボタン

◆ゲーム中に◎ボタンで使用するアイテムの選択

L1ボタン

◆L1ボタンを押しながら方向キーで走る

方向キー

◆キャラクターの移動
◆同じ方向に素早く2回入力でショートダッシュ
◆カーソルの移動

左スティック

◆画面に対してキャラクターがダイレクトに移動
少し傾けると歩き、大きく傾けると走る
◆同じ方向に素早く2回入力でショートダッシュ
◆カーソルの移動

アナログモードスイッチ

LED

スタートボタン

◆ステータス画面を開く

セレクトボタン

◆メニュー画面を開く
◆デモスキップ

R1ボタン

◆敵ひとりをロックオンした状態になります。押している間はロックオンした敵の攻撃をガードします(刀を抜いた状態の時のみ)
◆R１ボタンを押しながら方向キー/左スティックでロックオンした敵に対して横方向に移動。R１ボタンと方向キー/左スティック同時押しでロックオン(ガード)する相手を変えられます。

△ボタン

◆刀を抜く/刀をしまう

○ボタン

◆L２ボタンで選択したアイテムを使う
◆コマンドの決定

×ボタン

◆ジャンプ
◆コマンドのキャンセル

□ボタン

◆攻撃(刀を抜いた状態の時のみ)
◆人と話す(刀をしまった状態の時のみ)
◆物を調べる、拾う

※このページに記載したボタン配置は初期設定のものです。設定画面で任意のボタンに機能を割り振ることができます。
(P.12ウィンドウの説明 設定画面 参照)

コントローラ



各ボタンの役割は従来のコントローラも同様です。

ゲーム画面の見方

ゲーム中の画面の見方(通常時)



通常時





アイテム



セーブポイント



同行者がいる場合

❶ **体力ゲージ**・・・主人公の体力(HP)を表します。体力が危険な状態になるとバーが赤く表示され、また毒を受けてステータスが毒状態になるとバーが紫に表示されます。

❷ **精神ゲージ**・・・主人公の精神力を表します。敵を倒すとゲージが溜まり、精神力の必要な技を使ったり、町人を攻撃してしまうとゲージを消費します。

❸ **経験値ゲージ**・・・敵を倒すとゲージが溜まっていき、一定量になるたびに新しい技を覚えていきます。

❹ **アイテムボックス**・・・ゲーム中 ◎ ボタンを押すと使用できるアイテムを表示します。アイテムの選択はゲーム中にL2ボタンを押すか、道具画面で装備(P.12参照)します。

❺ **アイテム**・・・ゲーム中に落ちている薬草などの薬や道具です。袋や光るポイントがアイテムのある場所です。◎ ボタンを押すと拾います。

❻ **セーブポイント**・・・現在までのプレイ内容を保存できる場所です(P.6保存のしかた参照)

❼ **同行者の体力**・・・ゲーム中の特定のイベントで同行者をつれている間のみ画面右上に同行者の体力が表示されます。

ゲーム中の画面の見方(ボス戦闘時)



❶ボスの体力ゲージ

各ステージで出現するボスとの戦闘に入ると、ボスの体力ゲージ(HP)が表示されます。攻撃が当たるとゲージが減っていきますが、ボスによっては体力を回復する能力を持っている場合があります。

町人との会話



デモシーン



デモシーンや町人との会話文は、◎ボタンを押すと早送りができます。また、デモシーンはセレクトボタンを押すとスキップできます。

特殊なイベント中の画面表示

※小太郎にのみ発生するイベント



指定時間内に脱出する道を探さなければならないイベントが発生している場合、画面左下に残り時間が表示され、カウントダウンされます。

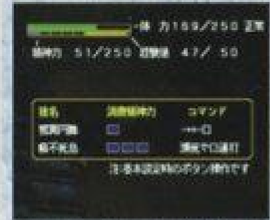
※小太郎、りん共通に発生するイベント



続々と現れる敵を倒さなければならないイベントが発生している場合、画面左下に倒した敵の数が表示されます。

ウインドウの説明

ステータス画面の説明　ゲーム中にスタートボタンを押すと開きます



ステータス画面

体力･･･主人公の現在の体力/上限の体力を数値で表します。上限値の増減はありません。

状態･･･主人公のステータスを表示します。正常・瀕死(体力が危険な状態)・毒(毒を受けた状態)

精神力･･･主人公の現在の精神力/上限の精神力を数値で表します。上限値の増減はありません。

経験値･･･主人公の現在の経験値/次に覚える技に必要な経験値を数値で表します。

技名･･･現在覚えている技の名前。

消費精神力･･･技を使うために必要な精神力をブロック数で表します。(1ブロックは50です)

コマンド･･･技を使うためのキー操作を表します。

メニューウインドウの説明　ゲーム中にセレクトボタンを押すと開きます



メニュー選択画面

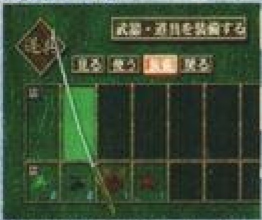
方向キー/左スティックで項目を選択し、◎ボタンを押して決定します。ⓧボタンを押すか、戻るを選択して◎ボタンを押すとゲーム画面に戻ります。

❶ **道具**･･･装備する武器や、使用するアイテムの選択などを行います。

❷ **設定**･･･ゲーム中の各機能の設定をします。

❸ **地図**･･･主人公の現在位置を表示します。

道具画面



見る・・・選択した道具の説明が表示されます。

使う・・・薬草などのアイテムを使います。

装備・・・装備する武器や、アイテムの選択。

戻る・・・前の画面に戻ります。

設定画面



振動・・・振動機能のON、OFFを設定します。

サウンド・・・ステレオ、モノラルの設定をします。

BGM・・・BGMのON、OFFを設定します。

効果音・・・効果音のON、OFFを設定します。

血色・・・血の色を8色の中から選んで設定します。



キーコンフィグ

任意を選択すると、コントローラの各ボタンの機能を変更できます。最初に変更したいボタンを選択し、次に機能を入れ替えたいボタンを選択します。

地図画面



主人公のいる周辺のエリアマップを表示します。主人公の現在位置は赤く表示され、一度通ったエリアは白枠で囲まれます。

主人公の紹介

飛葉 小太郎（ひば こたろう）

プレーヤーキャラクター（男）

飛葉 小太郎の通常技

鷹爪斬撃（ヨウソウザンゲキ）
三回までつながる連続斬り



浪人	
年齢	25歳
身長	175cm
体重	72kg



幼い頃から剣には非凡な才能を見せ、練習嫌いでほとんど怠けていたにもかかわらず、試合となると負けたことが無かった。奔放な性格からか小太郎の剣術は豪快なものが多く、道場で学んだ型と、藩を出た後に実戦で学んだ呼吸とが融合している。

この物語の舞台となる抹那藩に生まれる。
幼少の頃に両親を亡くしており、その後剣術道場に通い詰め、道場の養子である小泉雪之介と共に剣の腕を磨く。やがてふたりはめきめきと頭角を現していき、藩の中でも一目置かれる存在となり、城から熱心に士官を勧められていた。　しかし士官に関心を持たなかった小太郎は、武者修行の旅と称して藩を飛び出した。
そして数年後、小太郎は両親の墓参りのために帰郷した。

通常技

初期状態から使える技で、精神力を消費しません。また装備している武器によってモーションのスピードが変わり、連続技などの入力タイミングが異なる場合があります。

百舌（モズ）

突き	方向キー/左スティックを小太郎の正面方向に入力して●ボタン

川蝉（カワセミ）

左斬り(右斬り)	方向キー/左スティックを小太郎の横(左右)方向に入力して●ボタン

燕舞（エンブ）

振り向き斬り	方向キー/左スティックを小太郎の後ろ方向に入力して●ボタン

飛鳥（アスカ）

ジャンプ斬り	ジャンプ中(●ボタン)に●ボタン

▼二刀流専用の刀を装備時のみ使用可能な通常技

月ノ輪斬（ツキノワザン）

三回までつながる連続斬り	●ボタンを3回タイミング良く押す

流月交差（リュウゲツコウサ）

突き	方向キー/左スティックを小太郎の正面方向に入力して●ボタン

三日月（ミカズキ）

振り向き斬り	方向キー/左スティックを小太郎の横(左右)方向に入力して●ボタン

朧月（オボロズキ）

ジャンプ斬り	方向キー/左スティックを小太郎の後ろ方向に入力して●ボタン

▼居合い専用の刀を装備時のみ使用可能な通常技

烈風（レップウ）

居合い斬り	●ボタン

※居合い専用の刀を装備している時は、ジャンプ（ジャンプ斬りを含む）できません。
また、敵の攻撃をガードすることもできません。

※地月船、天月船は二刀流専用の刀を装備時のいなし技です。
※特定のタイミングで攻撃をいなすと天鳥船/天月船になります。

いなし技

地鳥船（チノトリフネ）・地月船（チノツキフネ）

攻撃をいなす	R１ボタンを押しながら敵の攻撃に合わせて◙ボタン

天鳥船（アメノトリフネ）・天月船（アメノツキフネ）

攻撃をいなして反撃	R１ボタンを押しながら敵の攻撃に合わせて◙ボタン

必殺技

一定の経験値を得ると覚えることができる技で、敵に与えるダメージは通常技よりも大きく、同時に複数の敵を攻撃することも可能です。使うと精神力を消費します。

鷲翼円舞（シュウヨクエンブ）

右回りに一回転して全方位に斬撃を放つ	消費精神力　50
方向キー/左スティックを右、左と入力後◙ボタン	

鷹撃乱刃舞（ヨウゲキランジンブ）

鷹爪斬撃(三連続斬り)のあと続けざまに五連続斬り	消費精神力　100
鷹爪斬撃(◙ボタン3回)の直後◙ボタン連打	

斑鳩（イカルガ）

地面を走る衝撃波を放つ	消費精神力　150
◙ボタンを押したまま、ためた後◙ボタンをはなす	

主人公の紹介

鶺鴒のりん（せきれいのりん）

プレーヤーキャラクター（女）



公儀隠密	
年齢	18歳
身長	162cm
体重	48kg

りんの通常技

水仙花（スイセンカ）

五回までつながる連続斬り

江戸の大川（隅田川）の河川敷で兄、進次郎と共に孤児として生活していたところを幕府の隠密衆の頭領であった男に拾われ、ふたりは厳しい修行の末、隠密衆の一員となる。

ある時、幕府へ献上されるはずであった金塊や武器を積んだ輸送船が、抹那藩沖にて行方不明になる。幕府は輸送船の行方を探るため、隠密衆の頭領になった進次郎を抹那藩に送り込むが、連絡が途絶えてしまう。その後幕府は新たに源蔵、半兵衛、竹丸という三名の隠密を抹那藩に送り込む。

りんは待機を命じられていたが、彼女に残された唯一の肉親である進次郎の身を案ずるあまり、幕府の命に背き単独で抹那藩に潜入した。

公儀の隠密として修行を積んだりんの剣術には、蹴り技などの体術が含まれている。また、手裏剣などの飛び道具も扱うことができる。
女性であるため攻撃力は低いが、身軽さと手数で勝負する。



水仙花（スイセンカ）

□ボタンを5回タイミング良く押す

通常技（刀を使う通常技）

初期状態から使える技で、精神力を消費しません。また装備している武器によってモーションのスピードが変わり、連続技などの入力タイミングが異なる場合があります。

金鳳花（キンボウゲ）

突き	方向キー/左スティックをりんの正面方向に入力して□ボタン

紫陽花（アジサイ）

左斬り(右斬り)	方向キー/左スティックをりんの横(左右)方向に入力して□ボタン

鳳仙花（ホウセンカ）

振り向き斬り	方向キー/左スティックをりんの後ろ方向に入力して□ボタン

燕子花（カキツバタ）

ジャンプ斬り	ジャンプ中(×ボタン)に□ボタン

いなし技

※特定のタイミングで攻撃をいなすと彼岸花になります。

女郎花（オミナエシ）

攻撃をいなす	R１ボタンを押しながら敵の攻撃に合わせて□ボタン

彼岸花（ヒガンバナ）

攻撃をいなして反撃	R１ボタンを押しながら敵の攻撃に合わせて□ボタン

必殺技

一定の経験値を得ると覚えることができる技で、敵に与えるダメージは通常技よりも大きく、同時に複数の敵を攻撃することも可能です。使うと精神力を消費します。

曼珠沙華（マンジュシャゲ）

水仙花(五連続斬り)のあと続けざまに乱舞	消費精神力　100
水仙花(□ボタン5回)の直後□ボタン連打	

桜花（オウカ）

桜の花が舞い、画面内の敵に大ダメージを与える	消費精神力 150
■ボタン連打（※体力が危険な状態の時のみ発動）	

必殺技（手裏剣を使う必殺技）

手裏剣を扱えるりんの特性として、手裏剣を使った必殺技を覚えることができます。
また特定の条件でのみ使うことができる技もあります。

龍舌蘭（リュウゼツラン）

手裏剣を三つを一点に集中して投げつける	消費精神力 50
R1ボタン+方向キー/左スティック上+●ボタン	

月下美人（ゲッカビジン）

手裏剣を扇形に五つ投げ、複数の敵に当てる	消費精神力 50
R1ボタン+方向キー/左スティック下+●ボタン	

必殺技（※雷鳴刀を装備した状態で手裏剣を使う場合のみ使用可能）

紅孔雀（ベニクジャク）

手裏剣の威力を上げる	消費精神力 50
R1ボタン+方向キー/左スティック左+●ボタン	

炎百合（ホムラユリ）

前方に八つの手裏剣を一斉に投げつける	消費精神力 50
R1ボタン+方向キー/左スティック右+●ボタン	

武器・道具一覧表

初期状態で持っている武器以外のものは、全てゲーム中に手に入れるものです。
また、一覧表の中に記載されていないものも存在します。

武器一覧（飛葉 小太郎）

典太（でんた）

初期状態に持っている刀。名刀だったが長年の酷使で切れ味が鈍っている。

物干竿（ものほしざお）

刀身が非常に長いことから命名された。佐々木小次郎が使っていた事で有名。

童子切（どうじきり）

酒呑童子を退治したという伝説を持つ刀。時を経て灼熱の力を得た。

正宗（まさむね）

俗に包丁正宗と呼ばれる小太刀。素早い斬撃をおくることができる。

村正（むらまさ）

妖刀伝説のゆえんか、居合いでしか使うことを許されない刀。

小烏丸（こがらすまる）・鬼丸（おにまる）

二刀で一対の日本屈指の名刀。二刀流専用の刀。

錆びた刀（さびたかたな）

すっかり錆び付いてしまった刀。銘に「日本」とだけ彫られている。



典太（でんた）



物干竿（ものほしざお）





武器一覧（鶺鴒のりん/刀）

黎明（れいめい）

初期状態に持っているりんの愛刀。切れ味はさほど良くない。

時雨（しぐれ）

忍者刀にしては大振りで、戦闘を重視して創られたようだ。

雷鳴（らいめい）

その名に違わず雷の力を持っており、斬る度に稲妻を呼ぶ。

白夜（びゃくや）

妖術師、果心居士の作といわれる。非常に扱いやすい優れた刀。

落陽（らくよう）

権現様ゆかりの名刀。すさまじい切れ味を誇る。





武器・道具一覧表

武器一覧（鶺鴒のりん/その他の武器）

手裏剣（しゅりけん）

苦無とも呼ばれる。相手に投げつけて使用する。

炸裂手裏剣（さくれつしゅりけん）

手裏剣に火薬が取り付けてあり、小規模の爆発を起こせる。

八方輪結杵（はっぽうりんこしょ）

元は法具だが、破壊力は相当のもの。敵を貫通する。

焙烙玉（ほうろくだま）

火を必要とせず、衝撃を与えるだけで爆発を起こせる。

煙幕玉（えんまくだま）

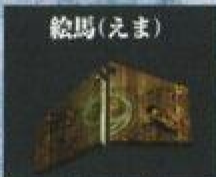
衝撃を与えると煙幕が吹き出て敵の視界をさえぎる。











道具一覧（薬類）

薬草（やくそう）

傷口にあて、化膿を抑える。体力回復(小)

軟膏（なんこう）

出血を抑える塗り薬。化膿止めの効果もある。体力回復(中)

南蛮渡来の丸薬（なんばんとらいのがんやく）

成分は不明だが、その効果は絶大。体力回復(大)

毒消し草（どくけしそう）

すりつぶして服用し、体内の毒を中和する。(毒状態の回復)

その他の道具一覧（飛葉 小太郎）

両面すくな（りょうめんすくな）

剣と弓を構えた二匹の鬼が背中で一体になった像。

鉄の鍵（てつのかぎ）

鉄製の鍵。

その他の道具一覧（鶺鴒のりん）

密書（みっしょ）

隠密にのみ読むことのできる文字で書かれている手紙。

金の鍵（きんのかぎ）

金でできた鍵。三つ束になっている。

絵馬のかけら（えまのかけら）

ひとつの絵馬をふたつに割って、兄妹で分け合ったもの。

登場人物紹介



小泉 雪之助(こいずみ　ゆきのすけ)

小太郎の幼なじみであり、現在の小泉道場師範。小泉流居合いの達人で、小太郎が藩を出た後も日々精進を重ね、今では藩内随一の使い手といわれている。
しかし雪之介は己の腕に慢心せず、今日も修練を続ける。

剣術はすでに達人の域に達している。元々、居合を好んで使っていたが、小泉流居合いにより実戦向きに改良を加えた居合い三段という技を編み出している。

燕の進次郎(つばめのしんじろう)

妹のりんと共に孤児であったところを、幕府の隠密衆の頭領に拾われ、現在は隠密衆の頭領となった。類希なる才能と、面倒見の良い性格から仲間の信頼も非常に厚かった。幕府の命により輸送船の行方を探るため、身を案じる妹をなだめ単身抹那藩に潜入する。単独での行動とはいえ彼にとっては楽な仕事のはずだったが、潜入してすぐに、連絡は途絶えてしまう。

進次郎の持つ武器はナギナタの一種で先代の頭領から受け継いだ物である。殺傷能力はすこぶる高いが、常人には重く使いこなせる物ではない。

桐生 玄堂(きりゅう げんどう)

抹那藩の藩主。覇権を狙う強い野望を抱いている。あらゆる軍学に通じている幽鬼蔵人を配下にし、幕府に対し大がかりな反乱を起こそうと画策し、その準備段階として幕府の金塊輸送船を襲わせ莫大な資金を手中に収めていた。反乱の実行まで後わずかという時、幕府の隠密が藩内に潜入していることを知り、ある計画を企てる。





登場人物紹介



六六六(むろくむ)

　町のはずれの寺に住む住職。過去に小太郎との面識があるが再び小太郎の前に現れたその姿は、身の丈が小太郎の倍ほどにもなり、およそ住職の名に似つかない邪悪な表情になっていた。



鴉羽根(からすばね)

　鴉の森と呼ばれる深い森をねぐらとする女ばかりの盗賊団「天狗党」の首領。幼少の頃、顔に醜い痣があったために森の中に置き去りにされる。何とか生き延びた彼女だが遺恨の念は消えず、似たような境遇の女を集め天狗党を結成、世の中に復讐を誓う。森に入る者は女であれば残酷に殺し、いい男であれば死ぬまで奉仕をさせる恐ろしい女。

　ある日彼女は幽鬼蔵人から多大な報酬を受け取りある仕事を請け負った。



鳳 葬異軒（おおとり そういけん）

元は江戸の蘭学者であったが、幽鬼蔵人にその才能を認められ、抹那藩にやってくる。現在は抹那藩の地下洞窟の奥深くを研究所がわりにして、死体を使って妖しい実験を続けている。



幽鬼 蔵人（ゆうき くらんど）

抹那藩主、桐生玄堂に仕える軍学者。細身の外見は見た目ひ弱であるが、弁説が巧みで人を圧するような気を発している。あらゆる兵法に通じ、全国を遊説中に桐生と出会い、覇権を取ろうとする彼に賛同し抹那藩にとどまり、軍師となる。

その後幽鬼は多くの人間を悪人、善人を問わず次々と配下にしている。

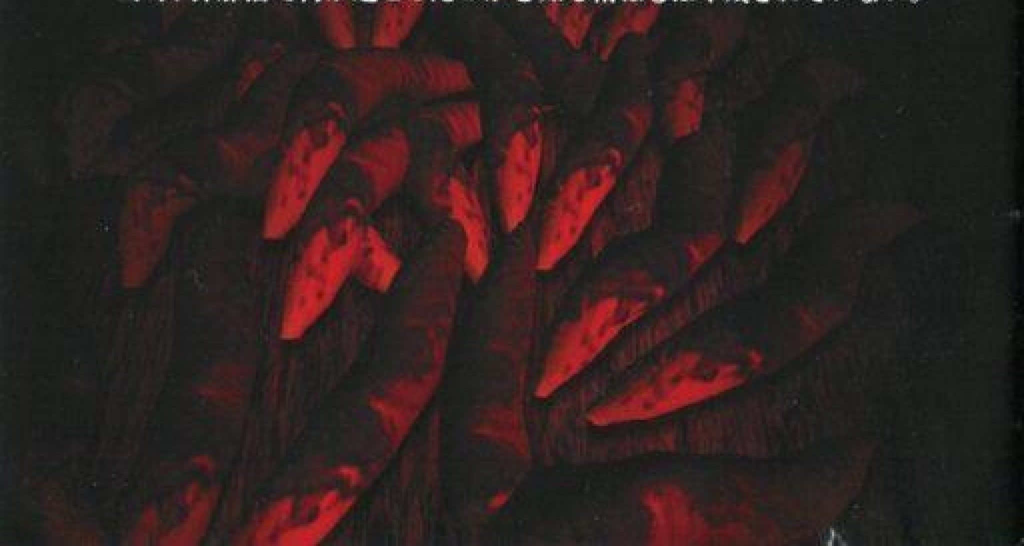
反魂の術の口伝

今日では抹那藩のあった地方すら定かではないが、伝え聞く伝承の中に「反魂の術」についての口伝がある。

「人を惑わし狂わせ、黄泉道より還りし魂が屍を踊らせる。」

今日、世界各地に残されている伝説、死人還りの法などの禁忌の術に似たものと推測されている。蛭に似た、虫のようなものが人に取り憑くと穏和だった性格が急変し、血を好む危険な人格になったという。また死体に取り憑き、命あるもののように振る舞った、と伝えられている。

当時、抹那藩で何が起こったのかを知る術はもはや残されていない。



使用上のご注意

●このディスクは家庭用ビデオゲーム・コンピュータ“PlayStation”専用のソフトです。他の機種でお使いになると、機器等の故障の原因や耳等の身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●このディスクは NTSC J マークあるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の“PlayStation”にのみ対応しています。海外仕様の“PlayStation”では使用できません。●「解説書」および“PlayStation”本体の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい使用方法でご愛用ください。

●このディスクを“PlayStation”本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトル等が印刷されている面）を上にしてください。また、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後“PlayStation”本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●ディスクは両面とも、指紋、汚れ、傷等をつけないように取り扱ってください。またシール等を貼付したり、鉛筆、ペン等で文字や絵を書かないでください。●ディスクが汚れた時はメガネふきのような柔らかい布で、内周から外周に向かって放射状に軽く拭き取ってください。その時、レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤等で補修されたディスクは誤作動の原因になりますので絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所、暖房機器の近く等高温の所には保管しないでください。また、湿気の多い所も避けてください。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損等に関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

●“PlayStation”本体をスクリーン投影方式のテレビ（プロジェクション・テレビ）には絶対接続しないでください。残像光量による画面焼けが生じることがあります。●ソフトによってはメモリーカードが必要な場合があります。「解説書」で確認してください。

健康上のご注意

●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。

コナミ株式会社

〒105-6021 東京都港区虎ノ門4-3-1

●商品に関するお問い合わせは● TEL03-3586-1573

お客様相談室

コナミホットライン

ゲーム攻略方法、裏技等に関するご質問にはお答えできません。

D「ナンバー・ディスプレイ」を利用しています。

営業時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）正午～午後7時まで

●故障に関するお問い合わせは お買い求めのお店、もしくは下記まで● TEL03-3586-5735

コナミ カスタマーサポートセンター

〒106-0032 東京都港区六本木1-4-30

D「ナンバー・ディスプレイ」を利用しています。

営業時間：月曜日～金曜日（祝日を除く）正午～午後7時まで

電話はお間違えのないようにお願いいたします。上記連絡先は予告なく変更される場合がありますのでご注意ください。

VX082-J1 (SLPM 86177)